

鎌ヶ谷市施策評価表(事後)

施策の名称	13豊かな人間性を育む幼児教育の充実		
施策のねらい (めざす姿)	家庭、幼稚園・保育所、地域社会の連携が深まり、幼児たちがいきいきと活動しています。		
基本目標	1「健康で生きがいのある福祉・学習都市」をめざして	施策担当マネージャー	健康福祉部次長
政策	13人間性豊かな子どもの育成環境をつくります	マネージャー氏名	斉藤 薫

I 改革・改善内容(=施策をより良く実施するための方策)

①前回の評価で掲げた内容	国の制度を検討し、市における事業については、国の制度改革を取り入れた上で、実施していく必要がある。	③改革・改善内容	国はすべての子どもに質の高い幼児教育を保障するため、幼児教育の無償化に段階的な取り組んでおり、市においてもそれらを踏まえ、実施していく必要がある。
②①に基づく取り組み結果	幼稚園就園奨励費について国の補助の改正を踏まえ、市の制度改革を実施した。		

II 施策の目的・概要

①目的	対象	幼稚園とその在園児・保護者	意図(対象をどうするのか)	すべての園児に等しく質の高い教育が保障される
②施策の概要	幼稚園に子どもが在園している世帯の経済的負担の軽減を図るため、幼稚園就園奨励費を交付する。			
③環境分析(状況変化や今後の見込み・市民意向など)	現在の人口減少社会においては、その歯止めをかけるためにソフト・ハード両面の子育て支援策の実施が必要である。			

III 事務事業の成果やコストの状況

①平成25～26年度の施策の成果	H25 補助額の増額 H26 第2子以降の所得制限撤廃(第3子無償、第2子半額)						
②施策成果指標	指標名称		単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度	目標値(27年度)
	i	市内幼稚園児・保育所児童数	人	3,535	3,518	3,559	3,450
	ii						
	iii						
③基本事業成果指標	i	幼稚園振興費補助金支出件数	件	9	9	9	9
	ii	幼稚園就園奨励費補助金支出件数	件	2,060	2,037	2,126	2,000
	iii						
	iv						
	v						
	vi						
④施策の事業費	平成25年度決算	平成26年度決算	市民一人あたり事業費(26年度決算)		平成27年度予算		
事業費(千円)	212,208	277,718	(単位:円) 2,556 円		305,076		

IV 評価・検討

①課題(目的に対する現状など)	国の幼児教育無償化に向けた取り組みにより、就園奨励費補助金の額は増加しており、市の一般財源の負担増が課題である。		
②総合評価	2概ね達成	③総合評価の理由	国の制度改革に伴い遅滞なく市の改正を実施したが、市の独自上乗せ分については、近隣市の動向を注視していく。

V 今後の方向性

①成果の方向性	↑ 向上	②コストの方向性	↑ 増加
③特に重点化する事務事業	私立幼稚園等に要する経費		
④上記方向性の説明	子育て支援策の拡充は市の重点施策であり、その経済的支援の一つである幼稚園就園奨励費の交付は、国の無償化に向けた取り組みを踏まえ、実施していかなければならない。		